

海陽彩都

芸南ふれあい交流マガジン
かいようさいと 2004年6月・7月・8月



町じまん・人じまん

【特集】
小さな
江戸を歩く
その①
三之瀬
下蒲刈島

旧吉田邸
↓

蒲刈大橋
↓



呉市下蒲刈町「三之瀬」
松澤園・旧吉田邸と
蒲刈大橋

呉と芸南10の町をつなぐ交流ネットワーク
呉地方拠点都市地域推進協議会

NO.25
夏号

読者プレゼント

特産品セット

(イタリアンロール・みかんジャム・竹炭詰合せセット)

6名様にプレゼント!

■応募方法／ハガキに『大柿町特産品セット』希望と書いて、住所・氏名・年齢・職業・電話番号、そして本誌に対するご意見、ご感想をお書き添えのうえ、下記までお寄せください。

※お寄せいただいたお便りは、本誌の読者広場のページで紹介させていただくことがあります。匿名希望の方は、あらかじめペンネームをお書き添えください。

■あて先／〒737-8501

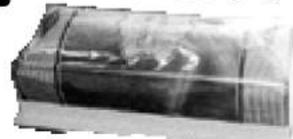
呉市中央4丁目1-6

呉市広域行政推進室

『海陽彩都』プレゼント係

■締切り／平成16年8月31日消印有効

■発表／プレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます。



▲イタリアンロール 岡林花月堂
大柿町大君84-1 ☎0823-57-2115



▲みかんジャム
大柿町味づくり研究会
大柿町大字大原706-2
☎0823-57-5771



▲竹炭詰合せセット
竹炭工房「おおがき」
大柿町大字大原5093-1
☎0823-15777-1

呉地方拠点都市って？



呉地方拠点都市とは、呉市と芸南地区の10の町(江田島町、音戸町、倉橋町、蒲刈町、能美町、沖美町、大柿町、安浦町、豊浜町、豊町)のことです。「海陽彩都」はこれらの町をつなぐふれあい情報誌です。

芸南ふれあい交流マガジン



No.25 平成16年(2004)6月1日発行

発行：呉地方拠点都市地域推進協議会

呉市 江田島町 音戸町 倉橋町

蒲刈町 能美町 沖美町 大柿町

安浦町 豊浜町 豊町

編集：海陽彩都編集室

呉市広域行政推進室

〒737-8501 広島県呉市中央4丁目1-6

TEL 0823-25-3286 FAX 0823-21-8849

URL <http://www.kurearea.kure-u.ac.jp/ver2/>

E-mail koikgyo@city.kure.hiroshima.jp

福島雁木 (ふくしまがんぎ)

雁木とは船着き場の階段のこと。この福島雁木は戦国時代の武将福島正則が幕命により本陣を設ける際、船着の便をはかって築かれたもので、400年以上たった今も往時の面影をとどめている。



特集 呉市下蒲刈町
「三之瀬界限」

蒼い海と碧豊かな島・下蒲刈島は、江戸時代、朝鮮通信使が来日した際「安芸蒲刈御馳走一番」といわれたほどの盛大なる歓迎をした歴史をもつ。瀬戸内の往時を偲ぶ資料と史跡をたずねて、今も変わらぬもてなし上手の島、プチお江戸・下蒲刈島三之瀬を歩く。

小さな江戸を歩く

その1
三之瀬
下蒲刈島



江田島町ふるさと交流館ウラ庭にて

芸南おもしろウオッチングその① 竹カニ合戦(江田島)

まるで生きているかのような磯ガニ(左)とワタリガニ(右)。岩の上で大きなツメを上げ、今にも動き出しそう!じつはこれらは江田島町にあるふるさと交流館に展示されている、竹細工たち。地元シルバー人材センター竹細工教室に通う山本数美さんらの見事な作品が並んでいる。竹細工上達のコツは?と聞くと「辛抱強くコツコツやるんがコツよーの」ということだ。他にもカブトムシ、赤トンボ、コスモス…といろいろある。

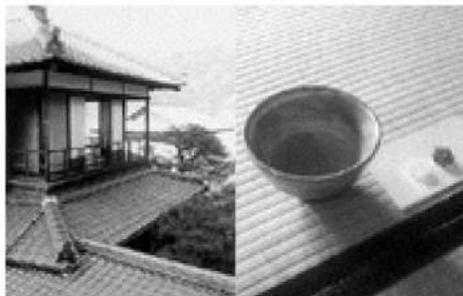
江田島町ふるさと交流館(P78のマップ①) ☎0823-42-4871

江田島町シルバー人材センター(P78のマップ②) ☎0823-42-5211

※竹細工はどちらでも展示してあります。

白雪楼 (はくせつろう)

三之瀬瀬戸を見下ろす高台にある白雪楼ではお抹茶のおもてなし(入館料に含む)があり、ちょっとひと休みにおすすめ。建物は江戸時代後期に建てられ、竹原頼本家から移築したもので、壁が回転する「どんでん返し」など独特の建築様式を見ることができる。2階から望む三之瀬瀬戸の景観は最高。●大人300円(お抹茶付)高校生以下は無料(ただしお抹茶はなし)



松濤園 (しょうとうえん)

下蒲刈島の歴史と文化を紹介している施設。朝鮮通信使の等身大人形や饗応料理を再現した「御馳走一番館」をはじめ、18世紀に宮島に建てられた旧木上邸「陶磁器館」や江戸時代の山口県上関の庄屋の建物・旧吉田邸「あかりの館」では名品が展示されている。江戸時代に設けられた蒲刈島御番所の復元もされている。旧木上邸の2階は、蒲刈大橋を間近に望む絶景スポット。●大人800円(高校生以下無料)



旧木上邸住宅2階より蒲刈大橋を望む

ておりプチお江戸気分を満喫。また朝鮮通信使の往時の記録をもとにした「御馳走一番館」では、使節船の模型や「安芸蒲刈御馳走一番」といわれた饗応料理の復元が展示され興味深い。松濤園を出ると進行方向右側に常夜灯が建つ。その前に総檜造りの蘭島閣美術館があり、本来この辺りに番所はあった。美術館横の路地をさがり訪れた江戸時代の建物の白雪楼では、抹茶のおもてなしを受け、しばし風流な時に浸る。この島の人達は今も昔ももてなし上手なのだ。

再び海に沿った通りを進むと、江戸時代に築かれた福島雁木が残る三之瀬の港に着く。そのむかいには大名などが泊った三之瀬御本陣跡があり、

呉市の沖合に浮かぶ下蒲刈島は、古くから瀬戸内海の海上交通の要衝として栄え、江戸時代に「安芸地乗り」といわれる航路の重要地点として海駅も置かれ、朝鮮通信使や西国大名の往来で賑わった。そのため海駅が置かれた三之瀬には、本陣・番所などの史跡が今も残っている。

4年前に安芸灘大橋が架かり、下蒲刈島へは車で海峡をひとまたぎ、あつという間だ。三之瀬の無料駐車場を利用し、ここからは徒歩。支所の隣にある島の観光拠点「海駅三之瀬」でマップを手にいれ島歩きを開始だ。美しい三之瀬瀬戸に沿った石畳の道を進むとすぐ右手に、松濤園がある。

園内には蒲刈島御番所の復元や藩政時代の町家が移築され

港町の路地裏

観光施設が並ぶ海に面した道路から一筋、二筋と路地裏を歩くと、懐かしい雰囲気を感じる風景に出会う。ご近所さん同士が話しをしていたり、洗濯物や布団が干されていたり、家の中の音が聞こえたりと、地元の人達を身近に感じることができるのが路地裏散策の醍醐味。細い路地を歩くと平地の少ない島ならではの生活の工夫が見えてくる。

写真左上の網とり石は1615年頃、雁木とともに波止場先端にあったもの。写真左下は雁木前に展示されている権伝馬船の船のマーク。権伝馬船は朝鮮通信使の寄港の際に船の遭難に備えて常備されていた。



港町、三之瀬で 小さな江戸を 見つけた。

蒲刈島御番所跡 (かまがりしまごばんしょあと)

江戸時代に「安芸地乗り」といわれる航路での重要地点として、下蒲刈島三之瀬は本陣・番所のある海駅に指定された。当時の御番所は、東・西に「はと」が突出し、その奥(現在の蘭島閣美術館の位置)にあり、西側の「はと」の上に常夜燈が設けられていた。現在の常夜灯は、竈にある常夜燈を縮小して復元されたもの。





瀬戸内海の自然を
生かした一大リゾート
グリーンピア安浦



キャンプ 海水浴
グリーンピア安浦
☎0823・84・6622

キャンプ
野呂山キャンプ場・
オートキャンプ場
☎0823・87・2390

海水浴
七浦海水浴場
☎0823・87・3689

キャンプ
真道山森林
公園キャンプ場
☎0823・45・2711

キャンプ 海水浴
マリンふれあいの里
大浦崎公園
☎0823・51・2325 (平日)
☎0823・51・4430 (夜間・休日)

海水浴
梶ヶ浜海水浴場
☎0823・65・2311

キャンプ
恋ヶ浜キャンプ場
☎0823・66・1055

海水浴
白濁公園
☎08466・6・2131

海水浴
県民の浜
☎0823・66・1177

海水浴
小田海水浴場
☎08466・8・2683

キャンプ 海水浴
長浜キャンプ場・
海水浴場
☎0823・57・5019

キャンプ 海水浴
桂浜キャンプ場・海水浴場
☎0823・53・1113



夕日がきれいな桂浜海水浴場

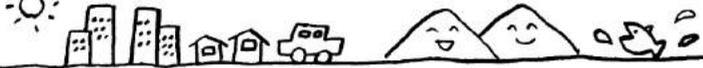
海へ行こう！
キャンプへ行こう！

美しい海と緑に恵まれた
海陽彩都エリア（1市10町）には、
キャンプ場に海水浴場がいっぱい！
うれしいことに、温泉施設も各地域にあり
夏のレジャーに最高のおでかけエリア。
今年の夏は、山へ、島へと、ぐるーり巡って、
豊かな自然とふれあおう！

奥南マップ①

- キャンプ
- 遊泳
- 売店
- トイレ
- 食堂
- シャワー
- 温泉

「日本の清」百選「日本の水
浴場55選」に選ばれたビーチ
県民の浜 海水浴場



あのみまち ーのまち



6・7・8月に行われる
芸南のイベント情報です。
ご家族や友達と出かけて
みませんか？

※イベント会場の場所は
P7.8のマップをご覧ください。

蒲刈町 6月5日(土)

地球だい好きキャンペーンイベント
「ほくらの瀬戸内海@かまがり」
環境の日(6.5)のイベントとして、
「瀬戸内・環境かるた」(NHK募
集中)を活用したフェスティバル
形式イベント■会場/蒲刈町「県
民の浜」(マップA)■10時~17時
▼蒲刈町役場
☎08233・66・1111

呉市 6月6日(日)

春の収穫祭④ 春じゃがいも
じゃがいもの収穫体験■会場/グ
リーンヒル郷原(マップB)■10時から
なくなり次第終了1kg・2000円

大柿町 7月31日(土)

大柿町納涼祭り
暑中の一夜を町民が一堂にあつま
り、相互の連帯とふれあいの輪を
広げていく。■会場/大柿町中央
公民館大集会室公民館周辺(マップ
C)■18時30分~21時30分
▼大柿町納涼まつり実行委員会
☎08233・57・3009

呉市 7月下旬

第27回呉海上花火大会
自衛隊艦艇のイルミネーションを
バックに打ち上げられる大輪の花
火をお楽しみください。■会場/
呉港湾内(マップH)▼呉まつり協会
☎08233・21・0151



呉市 8月上旬

第55回 呉の夏まつり
地元民謡をポップにアレンジした

▼グリーンヒル郷原 ☎08233・77・1025

安浦町 6月12日(土)13日(日)

柏島大祭
御座船に乘
り海上絵巻
を体験。事
前申込で先
着10名を特
別乗船。
(申込締切
6月10日)
■会場/柏
島(マップC)
■12時~18時■神山神社主催
■渡船料大人600円、
中学生・400円、小人300円
▼安浦町役場(産業課)
☎08233・84・0925



呉市 6月中旬から9月中旬

じゃぶじゃぶ池の開放
ちびっこに大人気の水遊びが楽し
める「じゃぶじゃぶ池」を開放し
ます。■会場/呉ポートピアパーク
(マップD)
▼呉ポートピアパークイベント事務局
☎08233・30・0211

呉市 8月1日(日)

市民科学技術セミナー
「空気エンジン自動車をつくらう」
自動車はどうやって動いているの
でしょう？ガソリンを使わない未
来の自動車！クリーンなエネルギー
で快速走行!!空気を利用して走
る自動車を作ってみよう！■会場
/二川公民館(マップI)■9時30分
~15時■海事博物館推進室・市民
科学技術セミナー運営委員会主催
■対象/小学4~6年生とその保
護者30組。申込希望者は電話・は
きメールのいずれかで。申込締切は
7月12日(月)必着(申込多数の場
合は抽選)■参加料:無料
▼海事博物館推進室
〒737-0822呉市築地町3-2
☎08233・25・3107
e-mail kureship@topaz.ne.jp

呉市 6月20日(日)

レンガ作り教室
呉名物「レンガ」をモチーフにし
たパン作り体験■会場/グリーン
ヒル郷原(マップB)■10時~12時
まで■小学6年生まで20人程度
■一人500円▼グリーンヒル郷原
☎08233・77・1025

倉橋町 7月18日(日)

第5回アクアスロンくらはし大会
倉橋に夏の到来を告げるアクアス
ロン(スイムとラン)。大会を迎え
て5回目■会場/倉橋町桂浜大
向(マップE)■9時から
▼アクアスロンくらはし実行委員会
☎08233・53・1112

呉市 7月19日(祝月)

第4回藍染フェスタ
海の日の記念に文化活動として日
本の伝統工芸を身近に体験する教
室。■会場/ビュートくれ2F
大会議場(マップF)■ハンカチコ
ース(55×55)・5000円・生業コース
ストール:8000円
▼呉市和庄中学校(岡田)
☎08233・21・6631

豊町 8月6日(金)

豊町七夕納涼祭
花火大会を
メインに、
各種催し物、
夜店、イベ
ントが盛り
だくさん
■会場/大長港周辺(マップK)■17
時~■参加無料▼豊町役場
☎08466・6・2131



安浦町 8月14日(土)

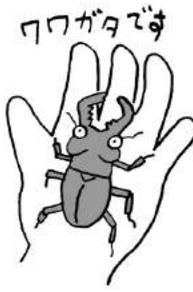
安浦夏まつり
コミュニティ振興事業として、花
火大会・歌謡ショー・大抽選会等
■会場/グリーンピア安浦(マップL)
■18時~23時■安浦祭推進協議会
主催▼安浦町役場(産業課)
☎08233・84・0925

呉市 8月21日(土)

炭焼き体験 in 下蒲刈
炭焼き体験■会場/ふれあいの里
下蒲刈(マップM)■蘭島文化振興
財団主催■小学4年生以上20名程
度▼グリーンヒル郷原
☎08233・77・1025

呉市 7月25日(日)

自然体験シリーズ①
「昆虫大探検」
園内に棲む昆虫等の観察体験
■会場/グリーンヒル郷原(マップB)
■9時30分~13時まで■小学4年
生以上50名程度■一人:5000円
▼グリーンヒル郷原
☎08233・77・1025



呉市 7月31日(土)

自然体験シリーズ②
「夜の森の精ウオッチング」
夜の園内に棲む昆虫等の観察体験
■会場/グリーンヒル郷原(マップB)
■18時~21時■小学4年生以上50
名程度■一人:5000円
▼グリーンヒル郷原
☎08233・77・1025

●拠点事務局からのお知らせ 参加者募集中!!

ふれあいスクール(定員50名)
小学校6・6年生を対象とした野外活動
や歴史学習を行う1泊2日の体験教室。
■開催日/9月20日(金)・21日(土)
■会場/国立江田島青年の家(マップ
N)■応募方法/往復ハガキに住所・氏
名・年齢・性別・電話番号/生年月日・学
校名・学年を記入し下記まで(ア切:7
月16日)※応募者多数の場合は抽選。
第9回 呉地域ふれあい陸上競技大会
呉市と周辺の13町(海陽彩都のエリア
及び熊野町・坂・黒瀬町)で行う恒例
の陸上競技大会。募集部門:種目は各
町にある申込チラシをご覧ください。
■開催日/9月11日(土)■会場/呉
市宮二河陸上競技場(マップO)■応募
方法/各市区町企画
担当課にある申込
用紙に記入し下記
まで、ハガキでも可。
(ア切:7月23日)
■申込先・お問合せ
〒737-18501
呉市中央4丁目1-16
呉市広域行政推進室内
呉地方拠点地域推進協議会宛
☎08233・25・3286



美術館情報

美術館で行われる
イベント・展示の情報



※イベント会場の場所は
P7.8のマップをご覧ください。

あのおまこのおま イベント情報



呉市 5月22日(土)～6月25日(金)

呉市・下蒲刈町合併1周年
記念特別展

ふたつの美術館展 Part II

両市町の合併1周年を記念し、兩
島閣美術館において「ふたつの美
術館展 Part II」を開催します。

■会場/ 島閣美術館(マップP)

■9時～17時 ■一般:500円/小中
高生:250円(前売 団体/一般
400円 小中高生 2000円 ※
団体は20名以上)

▼財/ 蘭島文化振興財団
☎0823・65・2029

呉市 5月15日(土)～6月27日(日)

特別展「ピノッキオ」

「その誕生から現代まで」
挿絵原画を中心に、19世紀～21世
紀の「ピノッキオ」を紹介する。

■会場/ 呉市立美術館(マップP) ■
9時～17時 ■一般:1,000円(前
10時～17時 ■一般:1,000円(前

売・団体:800円/学生:400円
小中高生150円 ▼呉市立美術館
☎0823・25・2007

呉市 7月19日(金)～9月20日(金)

コレクション展 II

「わくわく動物ワンダーランド」

動物たちがアートになった！わく
わくドキドキの展覧会です。会場
/ 呉市立美術館(マップP) ■10時
～17時 ■一般:200円、高校生以下
無料 ▼呉市立美術館
☎0823・25・2007

動物ワンダーランドを探検して
たくさんのおまかを見つけてよう！
■会場/ 呉市立美術館(マップP) ■
9時～17時 ■一般:1,000円(前
10時～17時 ■一般:1,000円(前



呉市 7月31日(土)

子どものための鑑賞教室

「動物ワンダーランドの
ふしぎな仲間たち」

動物ワンダーランドを探検して
たくさんのおまかを見つけてよう！
■会場/ 呉市立美術館(マップP) ■
9時～17時 ■一般:1,000円(前
10時～17時 ■一般:1,000円(前

■13時30分から ■無料(事前申込
要) ▼呉市立美術館
☎0823・25・2007

呉市 8月7日(土)

子どものための鑑賞教室

「彫刻探検隊」①

美術館通りの彫刻を探検しよう！
君はいくつ見つけられるかな？

■会場/ 呉市立美術館(マップP) ■
10時30分から ■無料(事前申込要)
▼呉市立美術館
☎0823・25・2007

呉市 8月21日(土)

子どものための鑑賞教室

「彫刻探検隊」②

美術館通
りの彫刻
を探検し
よう！君
はいくつ
見つけら
れるかな
？ ■会場
/ 呉市立
美術館(マ
ップP) ■
10時30分
から ■無料
(事前申込
要) ▼呉市
立美術館
☎0823・25・2007



呉市立美術館

コンサート情報

呉市 6月16日(水)

プラハ室内管弦楽団 呉公演

指揮者なしの独自のスタイル。チ
ェコ地方を代表する祖国最高の常
設室内オーケストラ ■会場/ 呉市
文化ホール(マップP) ■開場18時
開演18時30分 ■S席5,000円
A席4,000円、B席3,000円
円/学生券1,000円(財) 呉市
文化振興財団・呉市教育委員会・中
国新聞社主催

▼呉市文化振興財団事務局
☎0823・25・7878

呉市 7月19日(祝)

広島交響楽団

第14回呉定期演奏会

呉定期演奏会も本年度14回目。今
回は指揮者小松長生による、海の
日におくる名曲集をお贈りいたし
ます。 ■会場/ 呉市文化ホール(マ
ップP) ■開場14時30分 開演15時
■S席3,500円、A席3,000
円、B席2,500円、学生券
1,000円(財) 呉市文化振興財
団・呉市教育委員会・広島交響楽団
協会・中国新聞主催

▼呉市文化振興財団事務局
☎0823・25・7878

芸南の 酒蔵めぐり その①



はくこう

盛川酒造

豊田郡安浦町原知44
☎0823・84・2002

「いつまでもホタル舞う野呂川の流れを守り
たい」と盛川社長。枯れ葦を刈る水質浄化活
動のボランティアにも取り組んでいる。今年
の「螢・月・笛の会」は6月5日(土)を予定。

ホタル舞う野呂川の 清流のほとり

瀬戸内の最高峰野呂山の麓に佇
む盛川酒造。創業は明治20年、安
浦唯一の造り酒屋。酒名は「白鴻」。
蔵のそばをホタルで有名な野呂川
が流れる。「うちの自慢はなんと
いってもこの仕込み水。野呂山の
銘水です。」と7代目盛川知則社
長(43)。地下80mから湧く伏流水
は超軟水。口にふくむとほんのり
甘く懐かしい味がする。

平成元年、先代の急死により若
くして酒造りの世界へ。過去に神



上/白鴻の純米吟醸。しばらくたて無
濾過生原酒。八反と千本鎗。地元の酒
造米を使って仕込んだ逸品。地元の新聞紙(中国新聞)で包装されている。
右/今年が社長としてデビューする
製造部長の盛川元晴さんは社長の美
弟である。元/元職人だそう。

戸の洋菓子屋、劇団員、ハワイの
ホテル勤務とユニークな経歴を持
つ盛川社長。蔵元当主としては異
色。考え方もグローバルだ。「酒
造りは日本が誇る伝統文化。外に
出て改めてその大切さがわかりま
した。私の役目は酒造りを通して
日本の文化を伝えていくこと」。

まず、最初に試みたのが平成6
年からはじめた「野呂山酒米倶楽
部」。自分たちの育てた酒米を原
料に酒造りを行う消費者参加型企
画。平成11年からは新たに、野呂
川のホタルを鑑賞しながら篠笛を
聴き酒を飲み交わす「螢・月・笛
の会」を6月上旬に開催。参加者

は全員浴衣姿。提灯を手に川土手
を散策するという風流な企画が人
気を集めている。

自ら「私は文化系の出身だか
ら」とラベルデザインからイベ
ントの企画まで、持ち前のバイタ
リテイで斬新なアイデアを次々と
生み出していく盛川社長の思考は
まるで軟水のようにやわらかい。
次なるしかけが楽しみだ。



蔵のそばを流れる野呂川



安浦駅から野呂川沿いを上って
いくと田んぼの中に白いエント
ツと白壁の酒蔵が現れる。昭和
20年の枕崎台風の大水で創業時
の蔵は半分流されたという。

